TMEIC
We drive industry

2023 年 3 月 14 日
東芝三菱電機産業システム株式会社

再生可能エネルギー向けエネルギー管理サービスを提供開始
– 再エネ発電＋蓄電池を組み合わせた電力運用の最適化システムを実現 –

東芝三菱電機産業システム株式会社（以下、TMEIC）（社長：川口　章）は、再生可能エネルギーの更なる活用を目指し、エネルギー運用の最適化と再エネ発電設備の稼働率向上を実現するためのエネルギー管理サービスを23年3月から提供開始しました。

脱炭素社会実現に向け、世界的な再生可能エネルギーの普及拡大に伴い、最適な電力配分を目指し、更なる再エネ発電や蓄電設備の稼働率向上が求められています。一方で、高度な情報処理を必要とする電力運営システムの導入コストは上昇しており、クラウドベースのエネルギー管理サービスのニーズが高まっています。

再生可能エネルギーの発電電力を最適に運用するには、発電量の予測、需給計画の立案と運用、故障などへの迅速な対応が不可欠です。また、工場などの生産活動拠点で再生可能エネルギーを導入する場合、蓄電池等との組み合わせを考慮し、生産活動に応じて電力需要変動と購入電力のコストバランスを最適化することが求められます。

こうしたニーズを受けて、TMEICは太陽光発電システムや蓄電システムの運用ノウハウを活用したエネルギー管理サービスを開発し、提供開始しました。同サービスは、従来提供していたクラウド型遠隔監視サービスに加え、蓄電池の運用を含めた電力管理・運用サービスおよび発電低下要因の推定、万一の故障時の早期復旧支援などへの支援等、サービスメニューを拡充し、再エネの運用最適化を実現することで、グリーン電源の普及促進に貢献します。

＜エネルギー管理サービスの提供機能＞

1. 太陽光発電の発電計画・運用状況評価機能

発電所毎に発電実績やサイト運用実績に基づき、発電量予測および、発電量低下要因の分析等を行うことにより、発電計画や運用状況を評価。

2. 電力の最適運用支援機能

再エネ発電と蓄電池の組み合わせを踏まえ、電力の需給予測と需給計画作成、さらに需給調整に応じたインバランス制御を行うことにより、電力市場との取引を支援。

3. TMEIC製PCSの電力・運用情報の集約機能

TMEIC製PCSの運用評価データに加え、発電所のトラブル情報をオンライン収集することで故障状況を迅速に把握し、復旧支援に繋げることにより、発電所の稼働率向上に貢献。

また、今後、エネルギー管理サービスは、系統異常時の発電復旧時間短縮に貢献する、系統異常や機器故障に関する予知・予防保全データの提供、更なるサービス拡充を予定しています。

常務執行役員　産業第三システム事業部長　澤田　尚正　コメント：

「エネルギー管理サービスは、今後の再エネ利用拡大における最重要システムの1つです。エネルギー価格高騰の下、自社による電力運用の最適化ニーズは高まると見込まれます。本サービスの提供を通じて、グローバル市場での再生可能エネルギー関連事業の拡大を図り、脱炭素社会の実現に貢献していきます。」

報道関係からのお問い合わせ先

東芝三菱電機産業システム株式会社　経営企画本部　ブランド企画グループ　https://www.tmeic.co.jp/

〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン　Tel: 03-3277-4319　Fax: 03-3277-4578

TMEIC（ティーマイク）は、社会を支える基盤である「ものづくり」の現場ニーズにお応えするために、社会の発展と美しい地球環境とを調和させる産業システムインテグレータとして、「産業」「社会」「環境」の未来を常に見据えています。工場・プラントにおいて原動力となっている回転機、電力を変換・制御するパワーエレクトロニクス、そしてプラント全体を計画し実現するエンジニアリング、これらの技術をコアに、ものづくりと環境マネジメントに最先端の技術で貢献していきます。